



発行	南 保 護 司 会 南 区 更 生 保 護 女 性 会
発行人	工 藤 昌 代
編集人	萩 原 香 代 子
事務局	南 区 社 会 福 祉 協 議 会 内 045 - 260 - 2510
承認	南 区 第 24 号
印刷所	株 式 会 社 日 栄



第73回「社会を明るくする運動」南区推進大会

## 地域が支える「生きる力」

### ～幸せの黄色い羽根～

梅雨の合間の晴天となった7月2日(日)、第73回「社会を明るくする運動」南区推進大会が南公会堂で開催された。「社会を明るくする運動」とは、犯罪や非行を防止し、罪を犯した人達の更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動である。様々な制限に影響されない形で開催が可能となった今大会は、六ツ川中学校吹奏楽部の華やかなファンファーレで幕が上がった。

第1部の式典は、「開会のことば」で始まった。主催者代表として吉井肇大会委員長が「南の風はあたたかい」という言葉通りの地域である事を感じるとの挨拶に続き、工藤昌代南保護司会会長から「仲間と作る明るい社会」のメッセージと共に、標語募集に多くの参加があったことへの感謝の意を表された。

続いて、社明推進大使に任命された高澤和義南区長にタスキが渡され、内閣総理大臣からの「黄色い羽根のもと、犯罪や非行を防止し、社会を支える地域の力」とのメッセージが伝達された。

大会のシンボルマークである黄色い羽をテーマとし、社会を明るくする運動を分かりやすく描いた鉄拳さんのパラパラ漫画のショートムービーが上映された後、来賓として高澤和義南区長、上野成雄横浜保護観察次長、田上数仁神奈川県警南警察署署長から暖かい祝辞を頂いた。田上警察署署長からは参加した児童・生徒に向けた「人がルールを守る事は大切。そのルールが皆さんを守ってくれていることを知って。一

度失敗しても暖かく迎えることもルール。」とのお話にて、多くの方のうなずく背中が見られた。

続いて標語優秀作品表彰が行われた。応募総数283点の中から、六つ川小学校、六つ川台小学校、六つ川西小学校、六つ川中学校、各校3名計12名が優秀作品として表彰され、受賞作品は壇上で披露された。また応募された全ての作品が会場ロビーに展示された。

第2部の更生保護のつどいは、六つ川小学校、六つ川台小学校、六つ川西小学校、六つ川中学校吹奏楽部による、演奏や踊りが披露された。それぞれが真剣に練習に取り組んできた成果を発表する姿に会場から惜しめない拍手が寄せられた。

大会の最後に青山かなよ南区更生保護女性会会長から「黄色い羽根を心の中に、安心安全な社会を願って」との挨拶と共に、閉幕となった。

南保護司会と南区更生保護女性会が一丸となり、「生きる力」を地域で支え、黄色い羽根の心の広がりを確認できる実りある大会となった。





「社会を明るくする運動」  
第12回 標語入賞作品

- \*ルール知り きまりを守って 行動しよう  
横浜市立六つ川小学校 桑原 優花
- \*悪口は ナイフなんだよ 気をつけて  
横浜市立六つ川小学校 沼澤 一華
- \*あいさつで 町を明るく 照らそうよ  
横浜市立六つ川小学校 金原 由侑
- \*人の気持ち よく考えて すごそうよ  
横浜市立六つ川台小学校 清水 千遥
- \*その言葉 相手が傷つく やめようよ  
横浜市立六つ川台小学校 大内 琉生
- \*ありがとう たくさん言ったら ポッカポカ  
横浜市立六つ川台小学校 碓 知佳
- \*だれだって 命の価値は 変わらない  
横浜市立六つ川西小学校 福田 哲大

- \*悪口は なくるみたいに いたい事  
横浜市立六つ川西小学校 江部 葉月
- \*ありがとう 優しい世界の 第一歩  
横浜市立六つ川西小学校 藤本 亜優
- \*譲り合い おだやかな目で 見守ろう  
横浜市立六つ川中学校 畠山 大翔
- \*笑顔の芽 優しい心 花咲かす  
横浜市立六つ川中学校 三浦 楓
- \*かけてみよ! その一言を Let's try  
横浜市立六つ川中学校 早川 光琉



第2部「更生保護のつどい」

1, 六つ川小学校

リコーダーとバイオリン演奏  
「威風堂々」「エーデルワイス」



2, 六つ川台小学校

踊り「ソーラン節」



3, 六つ川西小学校

吹奏楽演奏「コレオグラフィー」



4, 六つ川中学校

吹奏楽演奏  
「洛北幻想～葵～」 「RPG」 「さくらんぼ」



## 着任しました



## 保護観察官 小林 栄子

本年4月の庁内移動により、南区を担当させていただくことになりました。担当になり約半年が経過しますが、この間、社会を明るくする運動を始め、保護司及び民間更生保護関係者の皆様方の平素の更生保護活動へのご尽力に深く感謝申し上げます。

新型コロナウイルス発生以来、3年以上にわたり、人と人が接触する機会が減り、生活様式の様々な変化がありました。ようやく当たり前だった「日常」が戻りつつあります。

その間も更生保護を取り巻く環境は日々変化しております。令和5年3月には、第2次再犯防止推進計画が策定されました。地域社会との繋がりを大切に、犯罪や非行のない明るい社会を作っていくことを目的としておりますが、保護司会等更生保護関係団体の皆様におかれましては、まさに身近な地域支援の担い手として、日頃から重要な役割を担っていただいていると思います。

今後も更生保護に関わる皆様方とともに力を合わせ、私自身、精進してまいりたいと思っております。力不足ではございますが、引き続きお力添えを賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

## 令和5年度 第1期 地域別定例研修会

6月13日、小林栄子主任官による「しよく罪指導プログラムについて」の講義が、社会福祉保健活動拠点において開催された。

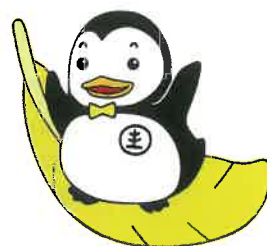
令和4年10月1日から新たに実施されることになったこのプログラムは、被害者がいる重大な犯罪をした保護観察対象者に対して行われるものである。

犯罪被害者等への施策は、意見等聴取制度、心情等伝達制度、被害者等通知制度、相談支援等の制度があり、しよく罪指導プログラムの課程は、加害者の責任、被害についての謝罪や被害弁償、対象者の生育履歴等を踏まえた専門的な判断に基づき決定される。

その課程の内容は、①加害者の責任について知る②被害について知る③謝罪や被害弁償について④しよく罪の計画を立てる、の4つの課程があり、ワークブックと手引きに従い、保護司が協力していくことになる。

対象者自身が事件や被害者と向き合いながら、どのように生きていくのか、自分で考え、行動し、それを継続することを目標としており、保護観察対象者の処遇に役立つプログラムである。

研修会の最後には活発な質疑応答が行われた。加害者の更生を目的とした本来の活動は、原点に戻り、被害者の心情に寄り添う。犯罪全体を俯瞰し、より慎重さが求められるという責任のある宿題が出た研修であり、専門的な対応力が求められていると感じた。





# 更生保護女性会だより



## 南区更生保護女性会

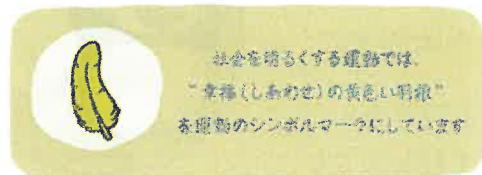
会長 青山かなよ

今年の猛暑の中皆様いかがお過ごしでしたでしょうか。まだまだ残暑も厳しいようですのでご自愛下さいますように。

日頃より更生保護女性会の活動にご理解とご協力を頂きありがとうございます。

7月2日(日)は皆様方のご協力により第73回「社会を明るくする運動」南区推進大会を保護司会と共催で、南公会堂にて実施する事が出来ました。

南区更生保護女性会としては、神奈川県更生保護女性連盟と横浜市更生保護女性連盟の会員研修会/更生保護大会/新人研修会等の活動にも参加し再犯防止や犯罪のない「明るい社会」を願って活動しております。



### 更生保護女性会の活動

令和5年度

4/14・5/12・6/9・7/14 定例理事会

5/12 令和5年度更生保護女性会総会  
理事のみ出席

すべての議事は全員一致で承認されました。

7/2 第73回「社会を明るくする運動」  
南区推進大会 南公会堂

7月 7月～8月「愛の募金活動」実施

8/27 うらふね納涼祭 参加

●更生保護施設「まこと寮」での昼食づくりは当面の間中止しております。

## 「社会を明るくする運動」の開催

令和5年7月2日(日)「社会を明るくする運動」南区推進大会が南公会堂で開催されました。

令和5年は六つ川小学校、六つ川台小学校、六つ川西小学校、六つ川中学校の児童生徒の皆様にご協力いただき「社会を明るくする運動」の標語をお願いし全作品をロビーに展示、多数の学校関係者、保護者等の皆様に見て頂きました。



第一部の式典では優秀作品の児童生徒に南区連合町内会連絡協議会会長吉井様より表彰状が手渡されました。

第二部では六つ川小学校のリコーダー演奏、六つ川台小学校のソーラン節、六つ川西小学校と六つ川中学校の吹奏楽演奏で盛り上がり、良い雰囲気のもと大会の幕が下りました。



只今、選考中



### これからの予定

10/26 会員研修会 横浜税関見学  
昼食・懇親会

10月～11月 市内外の矯正施設や更生保護施設への訪問 実施予定

1月 南保護司会との合同賀詞交換会予定

3月 会員交流会 令和6年3月 予定

3月 みなみ桜まつりバザー 予定

## 神奈川県更生保護女性連盟 横浜Aブロック研修会

令和5年9月11日(月)港南公会堂にて開催されました。

神奈川県更生保護女性連盟武田容子会長より「明るく元気に、前向きに活動していきましょう」とご挨拶があり、横浜保護観察所所長勝田様よりご挨拶頂き、横浜少年鑑別所所長久保 勉様の研修が始まりました。



保護観察所は犯罪をした人または非行のある少年が、社会の中で更生するように保護観察官及び保護司による指導と支援を行う施設ですが、少年鑑別所は家庭裁判所から処分が決定するまでの期間を過ごす場所です。

「生きずらさを生きていく」には周りの人々の手助けを受けて、自分自身で何が原因でどうなったのか考え、答えを出す努力も必要ですが、受け入れられる社会を作っていくことも大切な事だと話されました。休憩後簡単な性格診断をしました。20問の設問に答えるペーパーテストですが思ったより自分の性格が現れるものだと思いました。

二時間ほどの研修でしたが内容が良かったのもっと多くの人に聞いていただけたら良かったと思いました。

## 地区三二集会

8月21日(月) お三の宮地区

お三の宮地区連合町内会館において、小学校、中学校の校長先生をお招きし総数38名にてミニ集会が行われました。

保護司からミニ集会の趣旨の説明から始まり、校長先生から学校の様子をお聞きし、鉄拳さんの「パラパラ漫画」と保護司活動の動画を見て頂きました。その後「保護司会」「更生保護女性会」の活動をお話させていただき、最後にアンケートをお願いして良い評価をいただきました。

7月26日(水) 北永田地区

北永田地区では婦人部の7月の定例会に町内会役員をお誘いし、ミニ集会を実施致しました。自転車に乗る時の注意事項や出席された各保護司さんの体験をお話頂き、女性会の活動の様子もお話しました。ミニ集会を通し更生保護活動を理解して頂く良い機会になったと思われました。



## 第16回うらふね納涼祭

第16回うらふね納涼祭が8月27日(日)浦舟複合福祉施設にて行われました。

各階(1階、8階、10階、12階)で多様な催し物があり、更生保護女性会は8階でキャピック製品と会員等からの献品をバザーにて販売しました。売上金は今後の更生保護活動に利用させていただきます。ご協力ありがとうございました。



## 令和5年度 南保護司会総会



5月11日、福祉保健活動拠点多目的研修室において、令和5年度南保護司会総会が開催され、全ての議案は承認された。本年も保護司活動に積極的に参加し、さらに邁進していくことを目標にすることを確認した。

工藤会長は、コロナ禍が収まりつつある昨今、保護司会の活動も制約が無くなり、以前に増して活発な活動をお願いしたいと話された。

総会終了後、横浜保護観察所次長 上野成雄氏から「統計でみる保護観察の現状等」の講義が行われた。年代別の変化、犯罪内容の変化等について説明され、

時代の変化によっ

て犯罪の形態や要因が多様化している現状を話された。

会場を「ホテルマイステイズ横浜」に移し、懇親会が開かれた。久方ぶりに開催された食事会であり、会員の笑顔溢れる会となった。



## 第73回 社明ミニ集会報告 (令和5年9月30日現在)

地区	実施日	人数	内容
お三の宮地区連合町内会	8月21日	38名	ビデオ上映、保護司の活動報告
太田東部連合町内会	9月6日	40名	保護司活動紹介、高齢者による犯罪について
寿東部連合町内会	8月2日	45名	南警察署による講話
中村地区連合町内会	7月9日	330名	七夕フェスタでの啓発活動・グッズ配布
蒔田連合町内会	8月4日	40名	ビデオ上映、保護司会の講話
井土ヶ谷地区連合町内会	9月22日	25名	保護司会の活動紹介
南永田山王台連合町内会	7月22日	40名	保護司会の活動紹介
北永田地区連合町内会	7月26日	28名	保護司活動紹介、交通安全教室
六ツ川地区連合自治会	7月8日	40名	一般財団法人omoshiro勝呂氏講演
六ツ川大池地区連合自治会	8月19日	60名	タルク所長による講話
大岡地区連合町内会	8月23日	24名	ビデオ上映、保護司の活動報告
別所地区連合町内会	7月22日	53名	「社会を明るくする運動」活動の講話